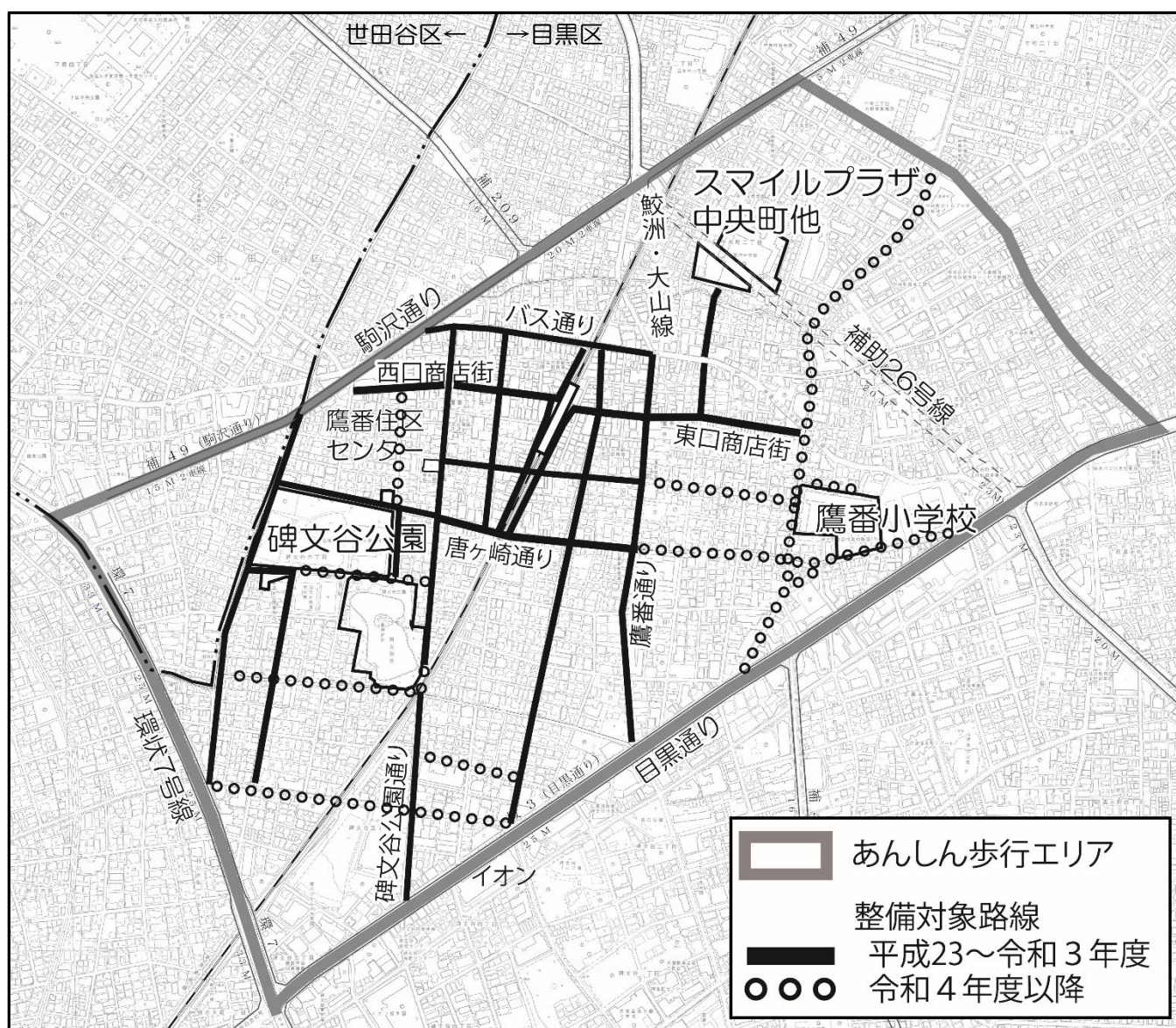


## 1 学芸大学駅周辺地区の交通安全対策 区は「あんしん歩行エリア形成事業」を進めています



区は、「学芸大学駅周辺地区整備計画」等の柱の一つである“交通安全対策”として、平成23年度から『あんしん歩行エリア<sup>(※)</sup>形成事業計画』を進め、順次整備工事を実施しています。

※「あんしん歩行エリア」：国土交通省と警察庁が総合的な安全対策を進める地区として選定したエリアのことです。



問い合わせ先：目黒区都市整備部都市整備課街づくり調整係  
電話 5722-6846



## 2 交通安全対策の整備工事について



碑文谷公園周辺における歩行者の安全確保を目的に、右図(A)及び(B)路線において、令和3年8月～11月に整備工事を行いました。

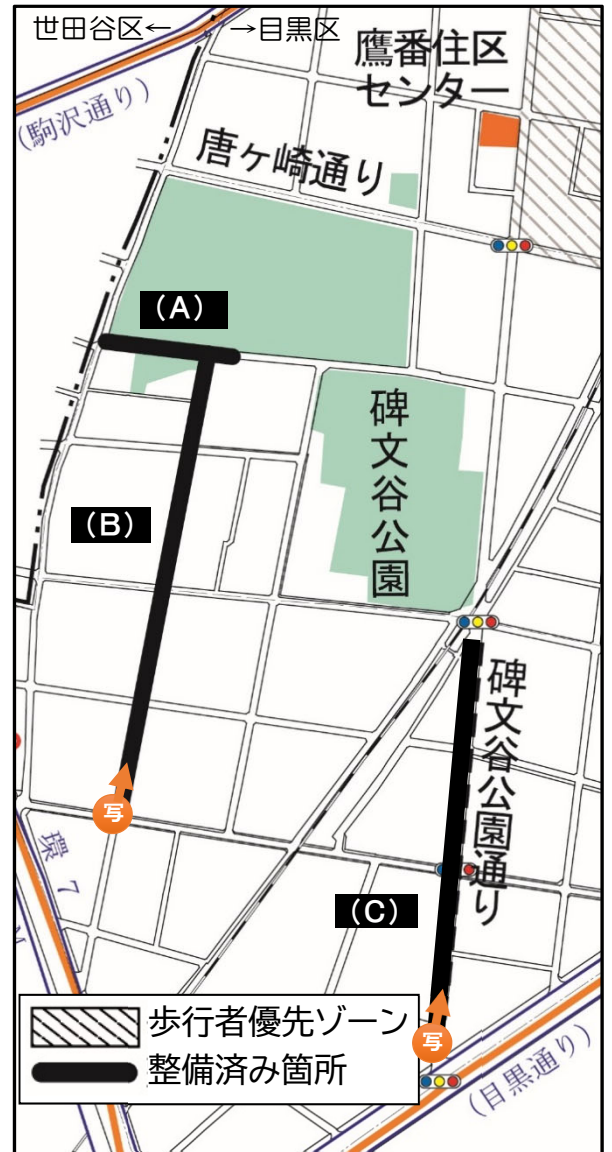
(A) 特別区道D75号の一部・(B) 特別区道D82号線

- 路側帯(歩行空間)のカラー化(緑色)による歩行空間の明確化
- 自転車ストップマークやナビマークの整備
- イメージ狭さくおよび狭さく部のカラー化(弁柄色)による注意喚起の強化
- 交差点のカラー化や交差点手前での「強調表示」による車のスピード抑制
- 交差点における横断歩道の改良

右図(C)路線は、令和4年1月～3月に整備工事を行いました。

(C) 碑文谷公園通り

- 路側帯(歩行空間)の「カラー化」による歩行空間の明確化
- 「あんしん歩行エリア」の標識及び文字表示(注意喚起)



交差点手前での「強調表示」による車のスピード抑制



「あんしん歩行エリア」の文字表示

### 3 令和4年度以降の交通安全対策の整備予定



令和4年度は、下図に示す、碑文谷公園周辺の2路線の一部区間及び鷹番小学校南側の3路線で、歩行者の安全性確保を目的に、整備工事を予定しています。

令和5年度については東西商店街の一部（鷹番通りから碑文谷公園通り）の再整備、令和6年度については鷹番小学校西側の東西通りの一部（鷹番通りから鷹番小学校西側の通り）の歩道改良等につきまして検討を進めています。

今後、整備内容を具体化し、関係団体や交通管理者等と協議・調整を進めていきます。

#### 【令和4年度以降の整備予定箇所】



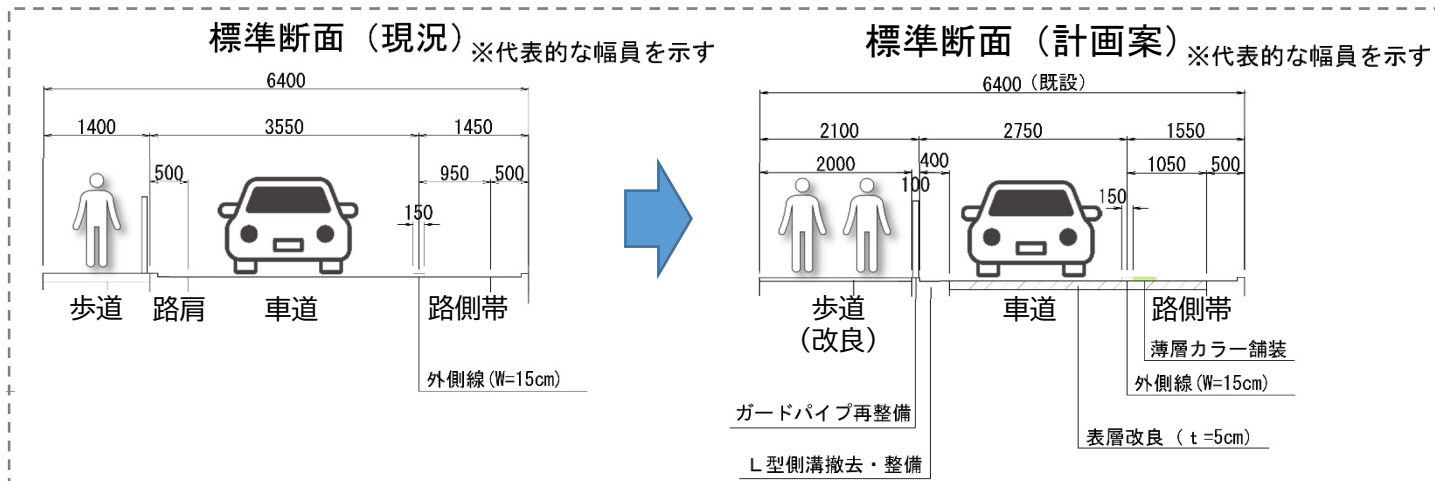
#### 【令和6年度の主な整備予定箇所】

鷹番小学校西側の東西通りの一部区間「上図D」（唐ヶ崎通りから鷹番小学校の西側の通り）は、車道部を狭めて、歩道及び路側帯（歩行空間）を拡張し、歩行者の安全性を向上させます。

今後、その他の交通安全対策の整備内容を具体化し、関係団体や交通管理者等と協議・調整を進めていきます。



狭い歩道のある一方通行道路



## 4 学芸大学駅東口改修工事について 鉄道事業者からのお知らせです。



東急東横線学芸大学駅東口について、鉄道事業者による天井及び外壁の改修工事を予定しています。工事期間は令和4年6月～8月末の予定です。  
なお、改修工事期間中は仮囲いを設置するため、一部通路が狭くなる箇所がございます。ご理解とご協力をお願いいたします。

現状



完成

イメージ



## 5 目黒区移動等円滑化促進方針及びバリアフリー 基本構想を定め、学芸大学駅周辺地区を 重点整備地区に追加しました！



目黒区では、バリアフリー法に基づく旧構想を平成24年3月に改定し、区内のバリアフリー化を推進してきました。その後、バリアフリー法の改正や障害者差別解消法が制定されたことなどから、事業進捗等を踏まえ、標記の方針及び構想を令和4年3月に策定しました。今後は、事業者・区民の皆さまとの連携・協力のもとバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進に着実に取り組んでまいります。

### ●学大街づくりとの関連性

バリアフリー基本構想（地区単位での取組み）において、区内の広域生活拠点及び地区生活拠点となる13駅周辺のうち、これまでの3駅（中目黒、都立大学、自由が丘）周辺地区に加えて、学芸大学駅周辺地区と祐天寺駅周辺地区が、新たに重点整備地区として追加されました。

上位計画等  
との関連性

